

第9回 静岡国際オペラコンクール プレイベント

2023.8/27 [日]

13:00開場 13:30開演

静岡文化芸術大学 講堂
(浜松市中区中央2-1-1)

各会場へは、公共交通機関で御来場ください。

これまでのコンクールの入賞者を招いてのスペシャルレクチャーコンサート。
出演者のコンクール思い出の曲や得意なアリアなどを、
オペラコンクールブログ「トリッチ・トラッチ」を執筆している
ふじやまのぼる先生の解説つきでお楽しみください。



第6回コンクール第2位(最高位)
三浦環特別賞
ソプラノ/吉田 珠代



第8回コンクール三浦環特別賞
テノール/城 宏憲



第4回コンクール三浦環特別賞
バリトン/高田智宏



ピアノ/小埜寺 美樹

ナビゲーター/ふじやまのぼる

演奏予定曲

ヴェルディ：仮面舞踏会
ヴェルディ：ドン・カルロ
プッチーニ：蝶々夫人
ほか

曲目等変更になる場合がございます。

入場無料

要受講申込 [定員580名]

[受付期間]
2023年7月6日～7月27日

受付期間前のお申込みは、
無効となります。

主催：静岡県、静岡文化芸術大学、静岡国際オペラコンクール実行委員会 後援：浜松市

お問い合わせ
お申込み先

〒430-8533 静岡県浜松市中区中央2-1-1 静岡文化芸術大学内 静岡国際オペラコンクール実行委員会事務局
TEL.053-457-6446(平日9:00～17:00) FAX.053-457-6447 E-mail opera@suac.ac.jp <https://www.suac.ac.jp/opera/>

PROFILE



ソプラノ/吉田 珠代

愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業及び同大学院修了。卒業時に桑原賞受賞。新国立劇場オペラ研修所第6期生修了。文化庁新進芸術家留学生として、イタリア・ボローニャ、ロームミュージックファンデーション特別研究生として、ミュンヘン及びウィーンに留学。
2010年オーストリア・シュタイヤー音楽祭にて『ドン・ジョヴァンニ』ドンナ・アンナ役でヨーロッパオペラデビュー、絶賛を博す。2012年小澤征爾音楽塾『蝶々夫人』では、急遽題名役で舞台を務め小澤氏から絶賛を浴びる。新国立劇場高校生のための鑑賞教室『蝶々夫人』及び『カルメン』ミカエラ役ではともに好評を得た。世界的指揮者との共演を重ね、ズービン・メータ指揮ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団サントリーホール30周年記念『第九』、及びウィーン楽友協会に於ける『第九』共にソリストに抜擢され見事にその重責を果たし賞賛された。2019年8月にはPMF札幌に2回目の出演を果たし、クリストフ・エッセンバッハ指揮、マーラー交響曲第8番『千人』の第2ソプラノとして高い評価を受ける。その後も様々なオーケストラで第九ソプラノソリストとしての出演を重ねている。モーツァルトの諸役からフランス・イタリア・ドイツオペラ、歌曲、宗教曲に渡るまでレパートリー多数。第6回静岡国際オペラコンクール最高位、及び三浦環賞受賞。第12回岩城宏之音楽賞受賞。二期会会員



テノール/城 宏憲

岐阜県出身。岐阜県立加納高等学校音楽科卒業。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。新国立劇場オペラ研修所第10期修了。第84回日本音楽コンクール声楽部門第1位並びに岩谷賞(聴衆賞)受賞。第8回静岡国際オペラコンクール、三浦環特別賞受賞。第42回イタリア声楽コンクール、シエナ大賞受賞。文化庁新進芸術家海外研修制度にてイタリアへ留学。サイトウ・キネン・フェスティバル松本20周年記念スペシャルコンサート「合唱幻想曲」でソリストデビュー。オペラの舞台には、リコ・スピントの声質とドラマティックな演技を持ち味に、『カルメン』、『ラ・ボエーム』、『トゥーランドット』で活躍。2016年2月、東京二期会『イル・トロヴァトーレ』において、急遽の代役で二期会デビュー。その後『トスカ』、『ノルマ』、『エロディアド』、『椿姫』、『トゥーランドット』など、プリモ・テノールの各役にて出演。2017年5月、テレビ朝日『題名の無い音楽会』に今注目の若手テノールとして紹介され、歌劇『トゥーランドット』の名アリア「誰も寝てはならぬ」を披露。2018年6月には、ブルックナー作曲『テ・デウム』テノール・ソロで欧州デビューを果たす。2023年には、『メディア』、『ドン・ジョヴァンニ』に出演し、絶賛を博す。9月からは『ドン・カルロ』の題名役で、横須賀、東京、札幌の各公演に出演予定。二期会会員



バリトン/高田 智宏

国立音楽大学音楽学部声楽科卒業、同大学院音楽研究科声楽専攻を首席で修了。二期会オペラスタジオ研修所修了。小澤征爾等、世界の名だたる音楽家と共演、研鑽を積む。2004年渡独、2007年シュトゥットガルト州立歌劇場『西部の娘』でドイツデビュー。同年9月よりキール歌劇場専属歌手となり、13年間60役を超えるバロック作品から現代作品まで数々の主役を務める。特に『ニュルンベルクのマイスタージンガー』ベックメッサーは、地元誌だけでなく、ドイツの音楽雑誌「オペラグラス」においても高い評価を得る。それまでの活動が評価され、2017年12月シュレースヴィヒ＝ホルシュタイン州キール市より、Kammersänger(宮廷歌手)の称号を授与された。2020年9月よりカールスルーエ・バーデン州立歌劇場にて専属歌手となる。主に海外を拠点に活躍中。国内でも佐渡裕プロデュース・オペラ『セビリアの理髪師』、『椿姫』、『フィガロの結婚』、『魔弾の射手』、『ラ・ボエーム』で絶賛を博す。2019年新国立劇場委嘱作品の西村朗『紫苑物語』宗頼では、難役を物ともせず鮮烈な主演デビューを果たし、国内・海外の音楽誌にも評が出るなどインパクトを与えた。2021年新国立劇場『ドン・カルロ』でも大絶賛を浴びた。2016年、2017年、2023年にはNHKニューイヤーオペラコンサートに出演。2003年友愛ドイツ歌曲コンクール第二位。また2005年第4回静岡国際オペラコンクールで日本人最高位「三浦環特別賞」を受賞。2006年第4回長久手オペラ声楽コンクール優勝。



ピアノ/小埜寺 美樹

東京都立芸術高等学校音楽科、国立音楽大学器楽学科卒業。
二期会、藤原歌劇団、文化庁オペラ研修所、国立音楽大学大学院オペラ科伴奏助手など、コレペティトゥアとして研鑽を積む。文化庁在外派遣研修員としてイタリアに留学。第6回奏楽堂日本歌曲コンクール優秀共演者賞、第3回沖縄シュガーホールオーディション最優秀伴奏賞、第5回水戸芸術館オーディション合格、第2回Foggia国際ピアノコンクール第3位他、数々のコンクールに入選。ソロ、室内楽の他、オーケストラ鍵盤奏者としても活躍。またオペラセッコチェンパリストとして、文化庁青少年移動公演の「愛の妙薬」でデビュー。以降、文化庁オペラ研修所修了公演「ドン・ジョヴァンニ」新国立劇場「フィガロの結婚」「セヴィリアの理髪師」「チェネレントラ」「コジ・ファン・トゥッテ」他、数々のオペラセッコチェンパロを務める。ピアノを山脇一宏、植田克己、ファブリーツィオ・ガリツィ、ロベルト・コレアノ、コレペティトゥアを福森湘に師事。現在、新国立劇場オペラ制作音楽スタッフとしてオペラ公演に携わるほか、新国立劇場研修所講師として後進の指導にあたっている。

お申込み

受付期間

令和5年7月6日(木)～7月27日(木)定員により締切(先着順) ※受付期間前のお申込みは、無効となります。

公式ウェブサイト・往復はがき・FAXのいずれかの方法でお申込みください。開催1週間前までに、入場整理券を送付します。

お申込み方法

- ◆公式ウェブサイト: オペラコンクールウェブサイトにある申込みフォームに必要事項を入力してください。受付完了のメールが届きます。
- ◆往復はがき: 下記を御記入のうえお送りください。返信用のはがきにて、受付完了の御連絡をします。
【往信の文面】 ①参加希望者氏名、②郵便番号、③住所、④電話番号、⑤同伴者氏名(3名まで)
【返信の宛名面】 ①御自分の御住所、②お名前
- ◆FAX: この用紙をFAX用紙としてそのまま御利用ください。申し込み内容確認後、受付完了のFAXをお送りします。

お申込み 注意事項

どのお申込み方法でも、必ず受付完了の連絡が届きます。
連絡がない場合は、お申込みができていない可能性がありますので、御連絡ください。

参加希望者氏名	電話番号	FAX番号
様		
住所 〒	同伴者(3名まで)	
	様	様

御記入いただいた個人情報は、当講座に関する御連絡以外には使用いたしません。

お申込み先

静岡国際オペラコンクール実行委員会事務局 (静岡文化芸術大学内)
〒430-8533 静岡県浜松市中区中央 2-1-1
FAX: 053-457-6447

申し込みは
こちらから

